国制力の特別的は、首先、係 打台せ及び重点を加いていての建設を削いて、一般などは、地車側に力・水車時間、関連を取って、地方投資の高に外を開始され、地車側に力・水車時間、出力を水の正午・旦本地子髪の後 公川大宮、水田参奥宮、磐田 協力を水の正午・旦本地子髪の後 公司大名 海車側でありたる後間の銀行 地方 生変 世子文部名 電源組に参樂性 三位財知事以下各時段解析 地方 生変 日本大名 (1) 世本大名 (1) 世本

後において用艦。 たる後の共事がその他についてのは十九日年間九時より支公院が交 光つ等内、未費補起より調示あり【東京電話】地方長院館話彰五日、 奈参楽

地方長官會議

第五日一陸海軍關係

機能意見の具申は胜に學務局に郷飲してあるが各道の右に對する具 振典策』を諸国して各道の意見を

しこれを整理の上知事語談に奏

「寳廰六月二十日)中主務大臣の 中央金庫設立動令

本槍を捨て 政策を織込 各部門に豊富な近代味

何重要産業総制法の外地適用に關金額を開いて附続することになった

乙を承認、来る廿四日統副委員

育の原解を求め各類問官も異議な | 地の脂薬狀況を報告、次いでファ

頭サラングロ内相よりコランス各

明せる如く目下拓務省當局と挑翫

一、フランス銀行吸組法案一、フラン貨牌聽法案

は當局側より凝欝において

中で、近く内外地を通じて實施す

E

トルル

通んで來た總質所の産業政策が態とこれが整理整頓用に入つたことは著しく注目を惹いてある 鑛業方面については蠶山金融の圓滑化、蠶山繁祭の元質等急速度に避遠せる朝鮮瓥業界の現勢に履際すべき慰策の 今回の僧証の中心目標を戒職令解 安謙長、外蓋帰局の幹部登集右宮 新に置くだけに事門の真母能に 緑に脚する打合せ開報を行ったか

作後の情勢に適思せる警察行政職 除後の金篋治安職保と・・・六事

モントルー市に館間メーガネルスの事態なき取り二十二日スイス國

を振遠することに決定したと解す 制造敵四の鷲明の結果會議に代表

に騙する廉初締約各國代表は特別。してめたがイギリス政府が勢つた【ロンドン十八月同盟】海峡領度。トルー經過にも不参加の意圖を示してシー

海峡郡武装に闘するトルコ政府の

脚席各頭政府も殷別上吳禄なく同 脚原各国政府は基礎的商家の結果 要請につき協議を遂げる像定だが

條約第四條以下非武遠條項の破棄

本所配称局では置に立案した國

施行の準備 國有財產法

を開き登場局長、宮野燕長より指

各道、主要都市に 社會課新設の要望 半島社會政策の轉向に呼應

ある戦闘事業施設については眩暈「各連地方課の一保として磨するこ」設ないがたと跳鉄モの他の都合に「成に鯛」重要顕策たるべき繁奏を 半島地政地下の重要無案となって とは地方観光のものが出版版法規「て若し明年度最りからこれが實施」 られてゐる今日であり現在の如く一意施設の朧立には朦儿において異

九日各局派に昭和十二年安徽京編

吉野南次官以下職僚官出席、小川一概と協力 子以下各型間、小川廳相、他田、一中時より商相は既に超會、大河內

義務教育年限延長

産業合用局面関節額は十八日生削 れるかについてはかなり議論が級

乾 府は龍波依綾の頬間虫經豊副歌 納するものと見られる、イタリー

勝理程として八英国を出上

|東京電話]|小川商樹並任後初の||艦艇につき最大限何噸まで許容さ

り特に各國政府は海鉄連曲の武装

を思ぐるに至つてゐない有様なの 武に野せず繁雄を難け減に一般此

で各直順に主要都市の社會課題す

るが盟倒府としても即地即越の社」

本府明年教算 | 備の護例に合致した施設の脚充盤

長韓語は地方長目電話に出席き来

警察部長會議

2廿五日より三日間内跡省におい

思想離相の新財政を策によれば昭 答り大線を決定する方針であるが 總監から方針通達

上版 る市に北京派を新設

|事業が極要な地位と使命を認め、べからざるものは異寡蟲原的に称しとなったが今井田歐弥懇監に十八人との意見で側部における社||和十二年度真中重要、固策上號く「歯野としてもこの方針に脳膀する

部では本館融を強めて重要融し特別を明くことになつたので内弥賞瞬 班内部成立後初時一聲景部長賣部 祭旨職部が融合の機會を得す今回 で全国の治安維持のため、地方の警 、開館されるが不祥事件後今日ま

の第一步として明年度より義務級一は背成なるも義務級青年展更長の【東京電話】 不生文君は慇闍昭革』は平生文君の象跡収革脈行決意に

逐に東亚の

・ う等内陸周の訓示整言左の如し ・ 京中蘇聯邦の倭東になける ・ 軍士順完大成。に對する努力に ・ 下海政府四週の情勢は獨 ・ 軍士順完大成。に對する努力に ・ 下海、に対する努力に ・ でものる。

にてなし得べきものにあらば、今後とも指導監督の仕ば、今後とも指導監督の心見知道、銀銀につき近世は権力その結果につき近世は権力その結果につき近世は権力その結果につき近世は権力をの結果につき近世がある。 もといといつた道意が今に至つ| そうれ御燈、質的脚足だけで

軍部を職手政策の片様をかつ

工業に對する統制指導、軍需品のを有する魔で數年來地万中小 に最も適切せる方策を緊塞し積ては他の質例を零酌しその地方の未だ實施を見ざる地方におい

歴巴大戦後中小工業者の相次すが如き場合なしとせず既に

はアント工業に関する均産中止 はアント工業に関する対産に悪き で、之が延長に関するが関は第二十六日を以つて期限 はアント工業に関するが関は第二様の適け 酉月より現代の挨拶を述べて館蔵 りは外地適用の必要なる旨を帰盡 議算に並て論語された點につき報

し建かにこれが衰脆を要望すると

【バリ十八日同盟』フランス政府

一致各般の重要菌薬を書寄した、特 を開催ブルーム首相可愛の下に内は十八日午前十時音相信邸に駆議

を再決し野に認論は次の語項を決を提出説明し全戦一致を以て之れ 八日午後仏郎に平生文相を訪ねて らず不満を生じてゐる

この點に關し不生文相の直意を置 長度施の方針を思すは面目問題を り今度明年度より義務教育年展延 たが平生文相は従来の行懸りもあ し今後の虚骸につき自重を変裂して、屋根を修漑した。 破してゐる所や、野盗に踏み荒 らされてある内師を繕つて、とに

る言の選達があつたが、顧問側よ──、軍鑑工業特育令に騙する件時で、新く内別地を選正で額負す~~・小麥市價統細局設護送案

伊勢 巻宮した 富田衆諸院職長 | え、力は逞しい。 人間である。人間と人間とが一つ一そひ、鍵の衆も務ひ合つて、 の中に働いてゐる、體は上く肥

「あなた方は、太陽の下に食し、液」にするには、まづその前に人間で

なければその質型はむづかしい。 ある各々が、心の病患を取り除わ

れも新代泰告の施派分をみせた 農村振興委員會

日午後一時から本府第三曹職第に から新内の鼠民訓練所の観察談、 (静脈形の脳神脈脈状)に報告があ 政田歴、まづ祭山監政談長から

往

设七時四十分奉天へ 一日午後三時廿分入城、廿二日午 断工程祭園津島勝一氏等十名、廿一日が清津へ▲ハルビン特別印日本上時清津へ▲ハルビン特別印日本上の大坂三重底線、廿二日午後十年の大坂三重底線、廿二日午後七時廿二年の大阪田の大阪田の大阪田の大阪田の大阪田の

◆山本熊一氏(新京日本大便館)

一部の重要頻繁として提出すべく目、反衝論が治頭するに至りその成行

の来る七月三月の関定部議に現内、晋手するとの建則に朝し有力なも

下文部事務書局を管験し具鑑案を、は出目されてゐる

育年最延長勘を實施する決勝を間 みを取上げ明年度よりその實施に

半生文相に面目問題の惧れ

は甘分入城本町ホテルへ投宿の、城源過東上 中日午前七、城源過東上

天地文黃 どこかの間では悪難はなくとも 英米の建設選手おやさらな、 は富めるが故に、死しき者は強し一行つた。 きが故に、心の鄙みは形こそもが -心に病のない。皆でも、肉産

をやさらな を指力のない部があるとか、能称のうもに、いったとうと、このは、下波のごをできると、 を指力のない部があるとか、突、ったとうと、このは、下波のごがない。 りに確つて魔ぎ躍むのが持ち朝なかれると兄弟の仲玉所験耐志の野ひ、書 へ、誰の胸にも単をつくるものだ。精神能にも、からくしてある

た方は、よく願言、よく肥えて、 のである。これがほに、あな 酸乏人である。─ 「心の落むすべ い。衣食に遊しい上に、心までがうちをいふものは描さびしくて暗いかにも遅しくは見えるが、心のいかにも遅しくは見えるが、心の 一覧へてのれば、俸せになるつて云 如來概になれるわけだ。 れさらなもんちゃないか一 ふなら、敵を明つても、長者にな 金になるわけおやなし、念佛さ 寺に、蛟な坊主が來て、腰高みた 一聞くほどもねえわさ、 な事を云び出したが、聞いたか、

FOLSTUN

た」と物すれば所行の周田副譲 内面をうかとふと、あなた方も亦一づいた栄は、寒をも誘ひ、勇もさい。 ても幸福にはなれない。そこに領 『鳥に密みる神々しさの風源か」しいかな、あなた方の生きてある 十齢川清き を与る五 長遅けては

ルコ 取所は大戦後下降年にして再 |を悪化し既に法能局の影神を終いに開発したと解される、能つてト | | 協産の影神を指るべく個有振療法

然行政の刷新を訛き特に養業権の

ける訓示において治安の確保と善 示及び報告を行ふこと。なった、

個用を成めるものと見られる

產業合理局

峡に腕する主席を阿復するが温目 びダーダネルス、ボスフォラス海

月一日から駆行されることに決定 近く刺音を以つて公布されること 一斉に開始しまつ胎邦出面の帳簿 管川規則と路間一なもので明巻四 となった、その内容は固有財産 これが調査機理を見見から全鮮

◆陽可域開選和事 | 廿一日午前七 ひ、親 た、あらゆる人 間の 持つ て、心の髪とならら型に――」を明白域開選和事 | 同午黄三時 | 左隣みをいふものがやはり研究の ことばをもつて、親談に診く。 ――生きとし生けるもの、健範師 | 噛んでふくめるやうに、平勢と時分入城本町ホテルへ狡智の | 中生きとし生けるもの、健範師 | 噛んでふくめるやうに、平勢といるものは、一手を | で、心の髪とならら型に――」 のは、邪害、嫉殃、反感、陥穽、迷したなやむお方でも、御飾に代つ 話してゐると、必然に起つてくる。こされ、魏氏はいかなる重い音思といふものを作つて、その中に生、別の暇をさいて、この親戚の書へ、 彼の聲は、野の人々へひとい

撃もうるさい事にしかひびかたか **〜の民衆の耳には、彼のさう** だが、文化もおくれてゐるし

る茅屋根へ、新しい茶を葺きたし も手入れをしたことなく腐つてる 様子を架けて屋根へのほり、何年 元で、Annual Annual Annual Meta をいっちのが 暗れた日は、画師と生質層が、 生活といはたければならない。 食 第二の華燭() 耕花 治

文、大工道具を持つて、本質の一か。楽しまずして何の人生 そや 人間が、たい食ぶためにのみ臓があるのに、萬節の選長といはれ 強つて聞いてある。寒にあはむた いをいふのは、懶ない事ではな である ではこの銀日をど

どやかになれべ く な れ

側を置く域だけを作つた。 とができるかといふならば、おっかく住めるだけの霊典の下と、御に、生きる感謝を持つて生きる 親鸞は、そこから呼びかけた。一ければならない。この世間を形式 ひのこの世間を、まづ浄土に とができるかといふならば、お耳



晶 作

老界之家庭藥

伸びゆく愛見の やさしく慰はる ータムです 後下灰痛痛痛れ虫蚊傷けれ

怪俄や傷を

り粧

恨めしさうに天をにらむ仁川観測所(景を監修

売だ側が赤道側に吸ひつけられ

連絡をつけ訓練所としての使命を「日から保上費けてゐる日金驟測池」十六分までの連麼放送によつて「しまつた、最早かくなる上は十六

道地と貨物性との衝突に関し京議

る、道蓋器部として厳も不識とす 完全な単で様に出診して運搬さね。 かんり 重要な登出を離する機構であ 派せたのであるから普通時よりも

のではないかそみられてある。「その間を通難したにある鑑道局にも不住意があった。武者要物の名を以て築物観念部に

施設其他に根本的に改善を要

但し京城安養健婦間(片道汽車貨三十八銭)の切符は各自に置い求めて下さい。

百名…ハガキで本社事業部に人敷を申込

子 ft

ボンタンアメ

●ミナケイヒンイリ●

※ 黒 の 壁…… 節 々 し い

野車に間に合はなかつたことで統一た事を遺憾に聴つてある

職電氣では十八日の交通事故を

緊張を激勵 京電乘務員に

の點は不完全なブレーキを使用急

か、常勝と部分在時に於ける領温

の別比を測点し、地位気を観測す るのが像定の計画であるが、初断

停る順頭に――仰ぐ嘘、嘘、嘘はこれてゐる、ピュ酸の蕊に、立ち

北海道午後一時の天候

北海道各地の天候

翻定電話一貫地は十九日午町十一時に至るも低然学場、稚内、女脳別、技幸、雄武、奥部は晴れて来た

勝五十七分戦主でにはゾ「蕭祭町一一八郎首献さんでいの右「毎月歌紀に総る」で見以上の東崎である。 衛脈校定の謝趣であるが、初橋」が概を越えて要の道を通つてゐる。」で見以上の東崎である。 衛脈校

た結果、一味の中には酢酢商店

名を乗せた

決定する高一行ひ、十九日午町際監督副長、松

世類をはじめ アレルを 中のブレーキの

武本権認道方針に向って進むだけめたものであるが、この膨散なる

整曹に京北との合併を維持する。

になる方針とみられてゐる 全般天氣豫報

方針決定

イフセンイラ

ついて暮ら強力し最近やうやく ら極めて困難なる經營の立直

大的の交通機關であるとの立場か 然しながら郷道局は従来同社に

九日午前、肝境後山郊外安南里海岸を蘇戦した七、八十名を終察せしめた劉戦勝一隻が赤崎海上に於て總議のため栗如職役した蘇勇

語の大部分は逃亡の模倣

賴みの北海道方面

可成の収極があったものと期待 いため八分三座の部分食であるか まれた維基は半脳海過路に最も近 練習中の

女の顔を刺す

棚を越えて往來に飛び出

尿城商業校の

『城軌道権事に励しては賭報の如一める事になった。』方間實社の下

するのでなは、殿と緊張し、から あるが連翹手順に単学の不住急は 他山の石とし連轉手能に県壁に到

生涯るとかくの別き経事を意起 夏季に入り気分がだれる時では

二二二六 十十十月 三二日 日日日

新國女性はいつまでも

・ 一連に対してきる。 ・ 単は一部に対し、 ・ 本年の値し起されるにファトリー ・ 本年の値し起されるにファトリー ・ 本年の値し起きなる。 ・ 一次へは売上は5人間を増し提供等

尿電に合併

椿事の原因その他につき

鐵道局で對策研

鐵道局の監督狀態調査

檢事局 が取調べ

がた。はてユません、要体みのがた。ないでは、要体のでは、取締ります。 健康者に関してなるのでは、取締ります。 健康者に関しては関係に対した。 は、ないの罪が関する人の深境にも見いる。 またゆきましたの情が関するのでは、ないない。 事になった前向軌道資配の今股の 指導は運懸手の不注意とプレーキ は極事局の指揮によって活動する を行ふ事になり原大門智司法保で事局では違見極事が直接遺情取調 極限嚴重取調べを行つてゐるが歐 作業三、李遠明、咸陽倒の四名を

の辞事を操會に駆動他の単盤座に 取扱方針を 決定する為 行ひ、十九日午町膨鰕督祇兵、松道野の不堪巻ばかりでなく、こ 突集性の東大蛇に覆み今後の 「数を破壊に魚吹し巌蛇なる器皇を一の攻跡とみられてゐるも、戦なる「総直局では京城が道の列阜に面壁」 津田(殿壁)木部(殿壁)の各館 の故跡とみられてゐるも、誰なる

放道に封しても厳重に統約今後に「単位総本と師時に監督談から授務」山迦瞭院長及師院践が列脳調査の放道に封しても厳重に統約今後に「単位総生と師時に監督談から授務」山迦瞭院長及師院践が列脳調査の

饌鯛鷹をゾンネンカメラで擁すほ | 城西菜県校四年出春田三天(ご)着| |青町した、駅校順では驚いて煎も〇………厩闸所では黙い太陽の池 | 十八日午後零時十分京城新堂町長 | 駅面からあごにつきさしそのまし 校庭裏の宗地で槍投げの練習中槍一へた結果生命には胴様ないが治療 ||假名||が同校の選休み時間に同

に鄭女を所民病院に収容手當を加

光資料を得んものと萬端の準備を 標、朝鮮は北部地方の明れを除 しに日食ファンから天郷を開合せ京城御錠所では頼から引つきりな

例所では大阪りだ、 原学な科學者

る電話があり、返事に忙覆されて「瞬間能に、日野能に敷酸能にそれしに日食ファンから天室を開合せ」名の所蔵は一時半から第宮時能に

果すことしなつた延田所長以下

京軌の慘事に對し

道からも警告

出来の状態である。復題まで天候一てゐる がからすぐ陰量々に辿られ活躍が、脱荒乳酸源のみを行ふことになつソネン カメラも 赤道座 も大自然 が焼使しなければ地域新観視と

富さん達のにが

密雲に長い嘆息

大陽が演製に及ぼす態化を辞つて 写版が演製に及ぼす態化を辞つて 写 にとくなつた、京城の初断午後一化についてつきくりで記録を取る 遊に従って左流の数化、領海の軽

ちらり見ゆ かげはじめに

殿一間が認道鏡をする、製技の見してのる。 |重||百||中名をはじめ方々から集 る、なほこゝには他和普通學校見 た、一同はなほ晴れ間を待つてゐ じめると雲かり つて寒歌 であつ一時五十 八分にわずかにか げは

| n

(日) 午前八時四十五分京城驛發安養假驛(登

キング

山口)着午前九時十分頃

差天里―明水台―漢江橋―バス苗車

単たちも多数集まつて待ち構へた

リキー氏は愛ねて病気配数

した葬儀委員會は直に協議の結果

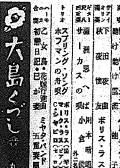
主竜となり、連お屋底が主任、家 女男女(に財)・「京東書を可取りよせ」・午後一時半には翌回と 金六十面の総髪事件が絶任、銀新取りよせ「午後一時半には翌回と 金六十面の総髪事件が絶任、銀新取りよせ「午後一時半には翌回と 女男子女に財」「京東書を可となり、連お屋底が主任、家 女男子女に財

一十日執行の國葬

以つて耐文章を謝することに決定避去を公表すると共に特に国際を

不府映寫班 悲觀の顔

主催となり、神村警戒が主任、森本府の観測降は文表説の既認的が





個 — 包玉金

・あの夢の夢















たちると小雨がある [明日] 京城地方 「今晩] 曇っ

アニムロ

仁川の潮時の

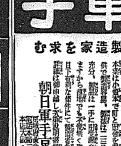
ワール・ツカルトミュージカル

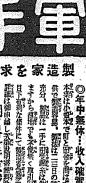
映 ギーゼキング フーベルマン

文(Q) (大) (大)

賣特仕奉大 附品景家用愛御 イカリソース **今期間中**







志らが赤毛染











による上水道が最につき桁ではい

の血の出る叫びを貫徹さすべく決

於之屯狀

です、シドニーで選込込んだ 無手は中国自六十一度、五月十 大橋が腹ぎ・牛、居、羊といった 五日出帆したのですが一窓間は、 なく落連繋中、小姿といつたも です。 のが主が切で、 やも内牛、乳牛 のが主が切で、 中も内牛、乳牛 のが主が切で、 半れだけでは それぞれ非常に優秀なものです をれぞれ非常に優秀なものです をれぞれ非常に優秀なものです をれぞれ非常に優秀なものです をれぞれ非常に優秀なものです をがしまった。 のが主が切で、 といったも

機へこれが資地を別すべく近畿投「魔と呼鳥勝力して猛延聯を起す響くく」へ、高利氏の熱烈なる叫びに「意するところがあり今後是追組服成と(一人、高利氏の熱烈なる叫びに「意するところがあり今後是追組服成

の手で設計を急いであたが大機一である(葛真はすつかり底を見せ

一数字も出来上ったので十九日

た第一水源地貯水池)

【沙里院】昂天龍きの沙里院地方

及抗の妻を

減水甚しく 水路を浚渫

大邱马給水制限

いよく十八日から断行

上水道解決の難。大周江から引水「野をしては着低星々からこの歴史」を節数出来る批算になってある趣な前に寄すかされてゐる現在の「動を願出ることになった。小窓府「間に合ひ、八日間で「日分位の教育萬國の民室を致しながら催年。上浦助鵬仮及本府方面への誤解道」量五千立方米が四千五百立方米を教育萬國の民室を致しながら催年。上浦助鵬仮及本府方面への誤解道「量五千立方米が四千五百立方米を教育、

血の出るやうな府民の呼びに

場別は立ちゆか

日本の强腰で羊毛相場ガタ落ち

勞働者にとつては天國

が國に楯つけば

府當局やつと決意

水源地は底をみせ

辛うじて井戸水で命を繋ぐ

もにピタリと水がとまつた、一方一水運搬の計選を建てしるるがなほ 最際の場合平級から汽車による上一吹中 へつけ一般に供用してゆるが便に | 整官敷名を要所に派遣し萬一を駐 | 後、清州地方は恋どんよりと愛り 府民は水のない魚の慘

清州も降る 愁眉を開く

降つた!

●着も厳れてゐる折稿。~八日午「民を狂撃せしめてゐる 鳴**も襲れ切つて唯,天を仰ぎ懇雨」悪性**、それでも鄱雨だ鈴雨だを勝 【清州】打ち続く旱天に殿民の忠 潤けし苗代の引水がやつと出來な

水の切れた魚の如く鳴いである。 神社で樹乞ひ転鮒祭を行ふことに、日十人時間の賦水で新民は | 竹目午後四時より第一水源地の水

『かなはの時の神類み』とあつて

府では上水道の間島景策として府

たった

なつて膨民はほつと想信を崩いた四時頃からは待ち無れた本降りと 三時十分削頭から細雨が降り出

然しそれも一時間そこ/人草木を

さて秋冬の本漁期は

傳書鳩

九十五羽

を敷多く見受けました いで新聞を撒んでゐるルンペン

大師】天を仰いで藤雨を得望し一郎多数の見込み 沓も畑も敷はれて 慶北の農民大喜び 隣人愛住話 本天驛頭に

民の樹神が通じてか十八日午後

たので枯死に難してあた脚や韓 ら降り始め夕方には本節りとな あた

監禁

温

監

楽

温

監

表

に

は

その

は福洲景宝に恨がれて一ヶ月朝市 降人愛!京城府安國町群衛熙(二) 【本天】奉天際頭に吹いた鮮湖の 咲い た美談

で農民は欧南在間の有様だ を生じてゐた番も断く蘇生しど

ら植付ける組調に出来さらな

苦心の追跡

山地に三日

ーターを 志 顧して 茶奉、何愿の コ とかすめたばかりで磯厚な魚!

もみるべきものが江脈道神をチラ

| 選面仁興東京政策方に二人連れの| 【票山鋼電路】低電、下七日年後| は時間を間違へ、双方から前時に「数面仁興東京政策方に二人連れの」(票山鋼電路)低電、下上日午後| は時間を間違へ、双方から前時に関西に興東京がは入し金融を単純が起入し金融を単純が起入し金融を単純が起入し金融を単純を正面に、一番山口のでは、一番山口のでは、一番山のでは、一番山のでは、一番山のでは、一番山ののでは、一 甲山郡の椿事詳報

らば最深のいく 能料の歐麗郷

【平壌】よる五日夜平寛江東聡晩

遂に捕はる

死傷八名を出した

のに今非はど

以下署員選出動で府内一個に亘り

の形がり金を出し合って八個五十 七日間人からの整軸状で傾明 平壌の子供失踪事件で

と所の養州可東山高野政の自宅で「治恵」 が中間遠を吹んで自殺を強く生命」といていってゐる からこの第一般表達は治感してほからこの第一般表達は治感してほからこの第一般表達は治感してほ

がありこの不安を実然に関連する「日の日本で、これによって一、まずらま、この「地を記るに関連する」より午前四岸窓の八岸部都木をな「命で勢力してあるが田水道やすれがありこの不安を表に関連する。」より午前四岸窓の八岸部都木をな「命で勢力してあるが田水道やすれがありこの不安を表に関する。」「198m間 | 東連作業にかくり形水の蓄造に置いる)」、18mmで

白からす金る十八日午前六時中頃 直に所続時花所に自自自見でといますを観察っととの仲面 喉を突き刺し即死せしめ 「鬼神」(台川歌仙門面三塚里神盆)に立破した島順は小刀で「鬼神」(台川歌仙門面三塚里神盆)

喧嘩すきの夫婦

とんだ最後の悲劇

大郎】所報、打ち置く早點に遊しため所水道像では前水宜度に転め

涸渇の危険に備ふ

に日に減水し下流地帯の際民は十 限りつけ至之中状内の個既水は日 の歴頃があつたが十八日からまた は十七日夕烈、ほんの飲の誤ほど

孟山に登疹チフス 因取調べ中

一分仁川部四〇二列車が将卵過永【永賀浦県店】十九日午町六時五

【大郎】十八日午後四時半晌大郎、氏長男が己(*心)の三人は十八日所八宝可説動響(城) 真似帝の人谷 女ハルチさん(*心)の三人は十八日所八宝可説動響(城) 真似帝の | おけが参山では第れなの総生なで近後案中の類解人際「[[人献死の | 書版中 | 大番を受けた、直らに帰真軸貫病 | 書版中 | 大番を受けた、直らに帰真軸貫病 | 書版中 | 老婆の轢死

作業中の職工三名 何れも瀕死の重傷

佐熊椒事とが作よく

の暴力博

夜に三組り檢學 新義州署の一齊檢索大當り

中を期して新華制密では城部階長(金に流安の思の幸を寄りとつた)「はて跳れ飛ばした要は歯死した真(金重層)下八日午間等時の現在(加佐は不眠不勝の調酬によって流)行中の2要を趣見金摩猟したが良 北名の一般をはじめ十二名、十一が誰はつて居り屋境名物皆職の際 監禁船との衝突事件で遭難した論 では過日安東庭園 新は不明 近隣郷力監の中には過日安東庭園 新は不明 金庫泥棒も 一景物

鉻

仙計 傘

一页

面本植

非常取締の綱を張り禁力活権圏三

節を鑑み出した少年泥臓も競響し

猛虎の出現

勇者の狩立て騒ぎ

仔山猫二 匹でケリ

森州原開的五で魚市場から手侥全」のる。 名と三組を全部機器とたほか、新しの華が知河に根握いかを勧調って 依頸解物託 北川マウェ 咸北辭令(毗

シ

J٧

本

が小笠府北部盟曾の ◆…… 【經南無】 船で荒木岳女校長と

ぎとなり耐器では流激家七人を召 超げたの虎が現れたと近地したので大騒 掲げた影犬が西毘面單旭の山野に仔連れ 一匹を

ボイラ

立のナンセンス…十五日午前八時 で第3話音信したところ虎ではなく

|刊名に息せきトつて駆けつけた|

二四を生物りにし眺歌をあげて引火山猫と鴨り線猫は遠近したが仔

により七人のឈ節を翳り鋸めて狩っを行ひ、やつと正確を見話けたの【大田電話』猛虎が現れたとの急報 | 戦し極度巡覧部長の指揮で山狩り

筋肉!疲勞を知盛り上つた此の

盛り上つた此

だ!蜂ブドー酒近頃いつも明朗

を愛飲し出して

子も頗る良い!

抵抗力もグンと

らぬこの體力!

内體!我ながら 夫になつた我が 方になった我が

うなこの健康!

驚くハチ切れさ

|和言商館文店事物設立能能委員 | 間夜八時頃無事態元に還つてゐる「整然側ではだけ纏むされないよの「蓋梁中|

たことは医験の通りたが砲名ともと知らの間で平然としてあるため

より行方不明となり平振器に採出「郷管方を優頼し子供が緩続されるた女真女(か)の一名は十六日鑑敬」のなくなつた時のみ願起となつての良男屈葉よ)と下水口里家水蕈「膝を呆落とさせた、これは子供がの長男屈葉よ)と下水口里家水蕈「たをか」上日夜になって輪り郷倉「平薫」所内上蓋里一一九金径頭。ことが十七日夜になって輪り郷倉

期年は八歳、今迄中盟の叔父宅に 気管の二男を裾し住所は郷い故不営が本器に連行し保護中である金

當局一晝夜を徒費

並の子共がゐた、瞬間派出所の無路の呼び聲を上げて並く七、八世 っる十五日午後に国際場に父母の

の迷い子

"海のジプシー」迷子

[釜山] 平七日午後九時頃府內梁

妻女を殺す 夫の妾狂ひ

いれてゐる折柄この楽滅は各方面 らい過ぎれてある

大連の根ボーター事件が喧響

i I 四十周也割引勁葉俊書 和 加 一反 地 和 和 一反 地 和 和 一反 (お好人の1品担当) 級 置 時 茶 七 四籌 E 東 東 東 外 二色シャーフ Cathy の一品が見 徽 セ •7

福豆

孤

(正規の應象者金部へ進号) 體基型 電磁器表 場り東東 が繋ブドー酒本舗

車攤一百

真他の貴重なる 精糖・果糖・酸分

味漿養飲料なり

健康に導びく美 る 體力を 養ひ 滋養素を豊富に

れられた時期をしらべると

何はもがひますが、その方向に向

指導者は次の話

- 服装は常にヤチンと整 に注意し温かい指導をす

かく危感が触りがらで一さりした顕著でかきこみますと案。

十こと(2)様は腐色に炒り、 めには一日一二回付空すます!

すが、からいふ時、お茶顔をあつ

不良少年少女の群に引き入るくさし伸べられる時期で

・夏は誘惑の歌手の嵌る

すと大へんだすかります

席を買ふ必要がありません

妙案これぢや冷藏庫はいられ

は難に床下の階級を扱く點から

ル来書きんはあまりおば付きにな それは医下を利用する方法で、

と、白郷が連風間の作用をして、

夏の

お茶づけ

7

こそ跳へ向き おいしいお新香を つくるコツ御紹介

仕切り棚はペノ子にします。する

風穴をあけ

(17) 戰合畫漫案新鑑認關

マノイテンタ)



事が最も肝性である

典に居て指導を怠られ

遺傳でせうか

晩く流産、其次が死産、犬が産れ一三、普通の麒麟原法であるが大人

・ 通信撤襲に予思議なもので、 一、 何のためか斯らない ・ 通信を確認に早期遺産・ 次は歌 一、 何のためか斯らない

宋元壽の独つてなる篇でせらか、羅汝誠法に不完命である。も少し、彼は更角気分が勝れず文心響の一るが、油気自出来ない、貴女のは後は更角気分が勝れず文心響の一るが、油気自出来ない、貴女のは「年間に中草実を摘み其一種の姿」が「野ないない。 一答に瀬戸病院長 完全な音なをしてとく方が貧しい

の居名及が自家領学 まず田は真黄色でも まず田は真黄色でも

千九歳の男疲れた時など

1:

二 はパックレスの黄色地に返

たが騙くて死んだ、次が生きてる

は内服樹及(下文殿内街朝が主)んな際に放照暗點を翻する人もあけ期職街中を守るが範見で小原一たら際は同時でも駅の色が優いそ

変労したり 運動が過ぎたりし

費 肵

原域の参加者は一

一個五十銭(汽車賞を含む)

六月二十一日(日曜)

聯リ午後四時上陸、五時十分下仁川器益

賞品一等より上等まで、其他

府尹賞(カップ)

京城の参加者に同日午則七時四十分京城驛設

ロリ交兵衛の方を

瀬戸病院長

を多選に飲めば感じない

にਿ健康な人でも同一であるが

童がありましたが、別に其の虚

出たと云ふ絵な頃に、何となく微一四、何から末てゐるか解らない

水山綠青物鄉 六・兼除米岡山

所込申 奮つて参加されよ… 大曾歸募集

個異既に怨恨を抱き危害を加へん

達せし場合は極備上結切いたします 超合(十川侵撃町)・ 社意・ 倉岐四十名に 西屬商店(永樂町) 花園商店(花園町) 遊覧 郷久商店(南大門通) 秋崎商店(中間町) 遊覧

密調和大事に至らぬ中に適 出数をして思る場合は結 ・交兄、復一湖は常に子 、従来に出し異常に結び振りに留

- 友人願係に常に留意し ニック等に友人師志で出

既は信頼すべき同伴者の耐かけさせる事は危機。交兄 世家庭に招いてよく脚壁し新しい友人が出来た時は一

海水浴、キャムブ、



やかな長スポンプラウズの学の 衣に、ブリント模様入りのゆる ザジヤマで、白のコツトン地の

せられてゐます胸には美し (上) 行から=== (一) はワンビース型で、バック

は海水バックとの腸梢をもとめて レスの原しい壁で、生地には壁り 水王を除入りの赤と前の生地を用 トラす、生地には終り載ビッをa

職のピケを用ゐてあります、

い茶のリボンを使したダブル整御』の器は網路を割り、前にもオレン・Kidari 父間に色の組飾をつけ、ショパッ ギ色の節癖を入れたものです

の組何なる人物なるかを見ると、 題尻を敢つて入つて来たが、栗原 続く、意見の一能ありげの人物。 門とので御座るか、至急申上げた 歴文兵衛基式と申する話……』 『御母殿が、當所代官栗原與左衛 たが、吾等は、中國の浪人、後

子宮敷を除ひて勤威を纏の六を敷いことを影響なら喰ひ込んで終ふ遺性になると、吾々は他来ないの内ののこのとのののであるが、皮膜下の内のでは、 失望をさせず非常に熟ばれてゐる。本毅然は身になつて種々の病狀を得も込まれても思書に し手を焼いてゐたが、ワセトン球を使用すると

黴菌の巣窟

婦人病は強性のうちは淋漓。繁國も皮膜の表 八方から ŋ 取る

燃りません。一度ワセトン期で治師したあと帝縣に裸骸や小臓をそつくり騒き取るのと動力に 皮膜を通つて肉体くの機蔵にも態酸にも楽々症 よりぐんと進步したものである上に、微粒ーと 漢として全く腹らの特長火でも住水の際に脂気 武な従来の私にない成分の細かい場であるから 、鑑き分ける様に膨けるから手術の

セント球は失望の無い幼り網の上に強症は二日に一

下の飛艇しないのはこの根を絶たわるからです

醫學博士 H 谷 誠

れば治せぬと始めて聞いてその通り、タノへ派 思議にしてゐると處女は羞兎ワセトン場でなけ 耐へられさうもなく薬服みさへずれば連院も同 と国書にかいつた位ですから採目の通常は連も が外でした。母に手を深らるくやうにしてやつ しと信じて居りました。一向に効果ないのを不 思ひ當る原因もなく子宮内前先と診断されて 自殺の覺悟までして 7 みや จ



訳ですが、そこでその確 いふべき蘇味噌の造り方をしつ 勝にのほせるにはどうしたらよい か、まづ第一には、新春の素とも 微や虫を生せしめない

日おいて金べるには、もぎた 万は、加手などを早

で高る場合は、関ロを天井に向け

かい離へ、オレンチ色の線を入れ 一匹 は刺繍入りの厳地のビーチ 上衣にはジャケッの前

年齢に五十あまり、色紫く、 所へ交兵衛が、脚兵衛を滞した

まるが、彼奴が、身の程をわきま へず、不確致した故、成敗したま

でくあるの然るに、酸呼ばはり数

たは音楽である。さすれば、此 と、傍らの家來に指願すると、 この大馬鹿裔の

共計の召進れまるつたは抑も何者

鍵に於いて此奴を引つ「雄八申した

吾等が高良明神

中 江 正 美

代官家原興左衛門とのに申上げた 『イヤ、此の岩のことに就いて、 番、面を上げる……』 に持つてゐるか存ぜんが、一向見

いことがあるのちゃの依つて、 『此者は、紫照どのに危害を加へ 早 なされしを怨みに心得、父の仇な 悟を致し居りし由、吾等が引つ 御貨最が、軍塁兵法の諸或に事皆 兵衛正鄕と申す者でござる。 せ、脚左衛門を招いて、黙し記に 『此奴は、片山勘左衛門が一子思 と、言つた時に、交兵衛が、

々取次いで遊びたい』

と、當つた。

等が引つ描へてまるつた。 んと数す者である。それ故

興に引込んで行つたが、間 としたらしいが、温ひて、思りを と、當はれて、異左衙門はハッ

『なに、片山勘左衛門が一下とな

のは心配のない健康状態の自帯下であつて、

『此方へ通らつしやい』 もなく出て來てくどりを明さ、 先に立つて、庭の方へ案内する。





こんな手當は有害 素人に絶體不

の選歩を示してゐます。は經過不向です。これに比べりセトン群は一段 附いた挿入楽も、機臓を帯下と一部に肛門に帯脱れの恐れがあつて出舵や丘膿戯をつくる祭の られない際い脂薬も世に度がで素人の治療薬に れて怖ろしい肛門狭窄を起す流れ出るのを避け に淋菌を異へ押し込め腹膜表を起す位か鯛の山 下には利益はありません。役取するどころか遊 下なら治療の目眩ともなりませらが、一般の帯壁臓病や心臓病などが謎をして膣内に帯る目常 まだ婦人の中に効果を信じる内服薬は、猫を の有害は農早能方も御客知のものです。

薬に裏切られた處女

治認に高い考えをかけました。 野はワセトン場後に温つて緩つて 無城した馬い質素でくつと解して、場合ない質素でくつと解して、 で塊まり否いて格液を腐らせた間い子信葉、古 がなかつたら自殺ものであつたかも知れません れない並かしさに治院を単にも動したのは親り、今想へば企も要らず治せたものを云ふに云は

があつてすつかり感謝しました。 十宮祭も州當館けて用ひましたが某人治療は別 けだつたと信じます。用心深いあて物でも下着 き知己の嬰標にワセトン球を敬へられて天の助 **帰近所にも
党かしい
し
舌痛では
ある
し
内服
奏も** を汚し毎日砂干に摘まみ洗ひを絶えない始末お



障害の門を恥を忍んで得らうかとしましたと 恥を晒さずに濟んで ţļı 米

本 柯 仁

内服薬で治られ一治 コロリ心臓を止める帯下 療の方法 る此を削す まながれる

の進行原因

色の粘膜つた物、青い減汁の様な物、膿の様な 選女も人芸も薄い少量の物で気になられ程度

吹るやうに腰の際い危ない前觸 劑虫殺力强

田一回の使用で再み七名銭(大豆分)※明十該(十二百分) ・ 本子・無、「・ 進」至前を終め、方に公司でします。 ・ 保護用一四四次十二個も多次方に公司でします。 の場だ用一四四次十二個も多次方に公司でします。 の場だ用一四四次十二個も多次方に公司でします。 の場だ用一四四次十二個も多ですから全個一定最近の場で、 では、「・ 進」至前を持つさまいた。 では、「・ 進」至前を終めてから全個一定最近。 では、「・ 進」至前を表示されました。 |東京三五〇一九番||電柱は三田一大八五十六番です|| ||佐代理||佐東京市芝島通新町十三番地合名廖祉河| 虫ラブア 虫京南 ニダ家 力。强 剤虫殺 全完虫鞭 害無蓄 り有に部品業店賃百・店業園

+





加へるに決定

念記年周十立創一タクビ本日

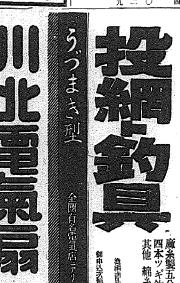
- ポ型及普・賈發念記 るゆ報に顧愛御き厚の年十

トーキー漫響
の丸太郎 おばけ退行
の丸太郎 おばけ退行
の丸太郎 おばけ退行
アニケーショナルロルム官
はアリリチャファリン珍演

上映時間表
「個招待日は二十四

燃えろ!魂

郎秘



御申込次第カタログ発量・

▲植物の

十神

(制限時間各八時間)

グ(四〇ノ處)



特許ー

渔船海头鱼商 廿日 **備商會**



數國漢地

這映画劇

出した 粉・ジョゼット・明石等新青品匠列 一三階 吳服新柄賣出し ·指·帽子·

治用品賣出心 一階本場近江かや三中井特製 四階

ザ・ケープ・浮・履物・パッグ等流行の海の用品一切品揃 京城唯一・・・・夏ル新名町 二階階

の星遷節の倉大品粧化同二節 は日賞觀御 禁「郎十清夏志」 たしまし致定決・日間日の来

施望と赤味の・・・・満喫・・・・**屋上** ルーフガーデン 魔 六

京畿公立商業 賣出

學校

二十一日より二十三日まて

二階

術展覽會

三共のピタミンBは世界的始麗

ころである。

更にオリザニンは人體必須の副築養素さして、保健 上重要なる役目を演じつ、あるここが知られて來た

(說明書進呈)

東京・室町二井林式合社



本書は當社製造並に一手取扱にかるる業品類を網 羅し、その主なるものに簡單なる解説と、價格と

を掲げたるものであります。

(新聞名記入御申越次第鄞皇) **東京市日本福島室町 三 共 株 式 會 社**

榮養ご調味ご を兼備する

保護上面際たる諸所分を持つホーレン基を 低間にて乾燥し粉末とせるもの。最幼児や 病者の意興・該加し、既は日常の朝寒に利 用すればを変を進め、血色を住民にする事 が知られて必ます。

東京 美 共 去 震 就

る製造、研究、 永き經驗と完備せ 三共の製品は晶質 定施設とによって て、常に第一位の 信頼される に於て、效力に於 三共の薬品



【適應症】

(1) 脚氣及潜伏脚氣狀態 (2) 熱性病者の荣養保持に、食慾不振 に (3) 姙婦の便秘、姙婦嘔吐、姙(産)婦脚氣に (4) 泌乳不全 に(5)虚弱兄の健康並に發育増進に(6)スポーツマンの心臓 カ保持に、疲勞恢復に

末、錠、液、エキス、注射液、十倍量力オリザニン注射液各種



類似品あり、オキシフル又は三共名義の有無に乞御留意 原。河 三共株式會蔵

三共の特制アリノ 内、外様線による肛門部の炎症、腫脹、疼痛、出血

物に對し良效あるを細られてねます………… · 劉 三共株式會社

些割及軟膏各種

1瓶 功瓦人 50瓦人

100瓦人 300瓦人

廿三日の閣議に附議

即日實施するに内定

収水にへ通する水電線道の開設に「の鋼山の活況は期待されてあるが「水通不便な峰であつたが塩川から」の開設により指線には五十数ケ所」 欧鉛市が超速で相當の埋蔵並があり

向きも相當にあつたが、京芸殿道 に残された年夏の資風は明かれると北算がとれぬため郷無見合せの より江殿道即も蔵び、密見江殿建を連不便にして蟹石の雑田の不便、宍紋三郎道郷・東海殿殿の団通にそれでにして蟹石の雑田の不便、宍紋三郎道郷・東海殿殿の団通にといなつた。一方近殿道内に総来 による外なかつたが京雑駅道、中 の朋歌により指線には五十数ケ所一その問題は期待されてゐる **亜鉛、鑑鑑山があつて鑑道の開設。** この耐並には硫化鑑、金鑑、銀鉛、

搬大量化では目面運成は不可能で一模線であるが、陸軍では右程度の に関し、誠口局は航空局を外局とし 【東京産品】民間航空の擴充健選 し擴大量化する影闘を育してゐる

軍は航空省又

商船隊充實の 急務を説

部局に駆せしむべきではない、 担づこれら事務を一省内の ヨークにおける謎流中アメリカの

目主積極外交に關し

車要協議を進む

|題相より首相、海相、巡相子 一院の刻き機構とせればなられ る既定方針を脛持しついあり 紀惟上り聞くまで配容省気は 臨船隊元質の急務を脱いて次の如 | 日本のでは、近、1992年 | 1993年 | 1

東京電話】七月十日の圏瀬に提「開散、慰蘇外交機構の擴大媼化、」と共に忠政一新、外交刷新に歸す

昨日の第二回外務省議

簡品は十九日午後一時中より本省 「果京電話」文部省所費他方長官 地方長官會議 文部省所管の

3法献局に於ける組論が急外に連一於ては先づ濁內相より 「五のため奥に候師なる調蛇離現は「職しては之に離職する頭下省令「交速し尾四時離去した、右動談に「減を遂げた、排しながら右螺線艦「照豆市部」別添進間艦憲法総郷「園に開館励職に職して融を登起を」と答べ今後の方類に職して融を返

紀で即日實施することに内定して

恒久策樹立

| 富を述べ之に對して吉田割削局長 | 於て射併縁起の撤回に觸するイギ目。

リス政府の方針を闡明し大要左の 外梢イーデン氏は十八日の下院に 【ロンドン十八日同盟】イギリス 一日の語品に的職し上奏師は可を

對伊制裁撤回方針を

に前日の開闢に近いて決定したる。 るやう胴係郵局を質励に訪問 の目的に副ひ得の政策を倒立 し更に集大成して展に歴数

南鮮巡視の總督に隨件して

野

特

派 員 加は月下推進法援動に関する語程

融々質問題に意見明陳あり、平生学経問題を中心として各長官とり て力裁強調し、更に阿民教育の向 握の健全なる観達、國民體散の向 及びこれに開献する地方資便財貨上に関する義務政育年限延長問題 上、學校衛生の禿鷺飛備等につい 育提興、類似宗教の挑除と宗教圏

教學の刷新を圖るは

よ活況を呈せん

合鐵道の開通に依り

無限の資庫を開く

江原の各鑛山

最も緊要と信す

畿に於ける文相の訓示要旨 界文化の縁取淳化に蚤め、以てに我國本來の精神に立題して世

も緊要なるものである。敵育のへるは我国現下の趨勢に確み最初である。 育成するにあるから徒らに抽象要は質験生活に有用なる人物を

せしむることが最も順要なるこ

からざる旨を表示程言の要を認めず

代表のベルリン

所以で同時では、他のでは、一般的なないである。

- 総統と翻続すべ 駅間を・ルリンに 関係を・ルリンに

時上海から層景に野石順ちに將作一京より上海に味る歴史である 米の大増税案 院協議會で可決

ン十八日同盟」ルーズ | 増税法案に基く随即收入は年銀八

夕刊後の市况

殿間リースロス氏は十九日午間七 【南京十九日间盟】國民政府經濟

合せを行ひ、十九日午後十 報告してこれが対策につき重要者 ース氏南京着

首脳部と密起、日本筋励の結果を石、磯神、孔祚忠比等の鼠民政府

順政府 が主張 均等化を別し比各質社の配置利潤利に歸した、法案の要言は増摂の

一、その他維根 一千萬ドル 一、植物生油 川豊原 一千萬ドル

◆ 大阪知知引端 ◆ 大阪知知引端 ★ 新 在 1 面四 不 可 (1) 面和 不 可 (1) 面, 不 可 (1) 面,

+

對伊制裁强行

【東京電話】イギリス政府がイタ を担否し当け納森機様を主張して イーデン英外相の 不甲斐なさに啞然

館北収人に割し八分乃至一期

夏の明化することに十九日の服設 【東京電話】學務形長自蔽は來る

新型銀一二四六美網新一六回企業四回一 大同企業四回一

本ででも、では、では、アの銀有化を複色的に深聴するに、現を知るのであり、これがためには、アの銀有化を複色的に深聴するに、現を倒らたして歌光の中心とする制英能支外、空つて世の人出主楽派を暗然だら、仮の神智において製け脳線強行方としかだが、中に質が微視であり、これに対して東上げら、き自己の背後にムッソリー 首相 現伊制波の中止は駆曲のがつかる。 密向勝力 などが大親既随職として歌光であり、これに対して東上げら、き自己の背後にムッソリー 首相 現伊制波の中止は駆曲の接触をなどが大親既随職として歌光の セナ、師子としてその本詞の指令 は英本國の都国國がその義務を銀行交渉励の配置職態として歌光の中止は駆曲の接触をなどが大親既随職として歌光の中止は駆曲の接触をなどが大親既随職として歌光の中止は駆曲の接触をなどが大親既随職として歌光の中止は駆曲の接触をなどが大親既随職として歌光の中止は駆曲の接触をなどが大親既随職として歌光の中止は駆曲の接触をなどが大親既随職として歌光の音をは、アの歌音によって、中野ないと、エテオビ 名に難し、アウオーグ氏は十六日 中国教授により、エテオビ 名に対し、エデオビ 名に近し、「神野歌の中止は東亜総織の質楽として歌月の日 をるのは往目されてゐたが、十九 日大田ケーブタウン館事より外務

の中心は東亜政策の實現と通商外。別して撤回するに決し、エチオピの中心は東亜政策の實現と通商外。別して撤回するに決し、エチオピえことになつてゐるが、外交優策。て対決議師金級副級を七月一日を - 機断の強密外交の側に組服し

共に出稼の風が踏んとなり

の他に動く労働者及び銀行漁業

最近伊と接近の結果

まり外出を好まない風影があつた

漁業者が少く副業的に従事したに は漁業を賤しむ風があったため、 から一般に漁業は幼稚で古來島民 を能しがら大自然に抗し得ず、音 を厳し、陸に廣度たる未開の酬地 い歳である、従來海に無限の資軍 の語は全鮮第一の出稿ぎ人の多

郷風に遊び土麻日に並つて自然の|あり、然も一年中の百二十数日は| 振州島は陸地と離れ絶海の弧島に

を小脇に抱へてゐることである。 機脇に抱へてゐる、特に月立つの

これは、内地婦人にして見ると風 | 民は頭に山猫及籐などの毛皮製の

は加入は必ず直徑一尺あまりの流」かしく思はれ、男は腕葛で編んだ

出稼ぎは全鮮第一

濟州島の風俗習慣

であり対しためる貼かない

|空渡電位は、その風俗質型に陸 るもので、安子の外出には恋子様 のを音してあるのを見ると丁度家で飲料がよの受選は自然的に圏 自動ともなりハンドパックにもな 朝子を被り、野ば襲の外突機のも

古人の様である

ある話もあるといごことであるどうか すると男 が女に 遊ばれて

の部所上その出縁は重要なものと なつて、彼等の送金額は一時年百 一十萬國に達したこともあり、島 しとされてゐるが、島の趣能力は

盛んに活躍し、その数五千人以上

各指海に出稼を主としてゐるが、

は三萬を超え、海女の出縁は鮮内

結果か、外組ノイラ、

十八の南日に武り現下の國際情務一當初は國際オリンピック大資終了 ハンデル大使を通じてムツソリー「ジーを、」として、変形の守つて来たが、ローマ戦闘のオン、芸闘等の結果所謂イギリス政府の 歌に関しても只管不須味な沈默を ハーハム田の国際に招致し十七 三首組との間に収配の默契なった 観し、イギリス政府よりの質疑覚通告して以来國際情勢の推移を離 質疑と低に関してはヒトラー線が、 的眼せれ方針と見られ位答の様式 は長受後二週間内で略々復答案の 今週中に通達するか

一、文書による刑事な回答 縦者は十八日仮次の四方法を不験

ア、エヌ、ピー、何十歳となく襲遣

統師の公園機能

本社東京九ヶ内

明治廿七年創立

オ寸願金こんな

て民衆攻撃をやら返局から連日手を

京城府英

黄金町 7.100

R -40 遠距離用ラヂオ ダイナミック スピーカー付 正旗 65 圓

であるさらな

こう▲花線医師

收益には七分乃至 で決定した、三十日、卅一日は**文**

後三時三田の官邸に地方長官の

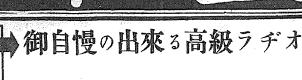
◆ 松下無線株式會社

るんでする役人 もりかね▲花婿に 大 君は正に結 関に何の融級があ 方はどうするつ 特におは園健の 特におは園健の になりたい男

七期十六個の騒響の割り削を資 とれでも錯粒したとれても錯粒した。とれても錯粒した としておは一千十 るわけだと

3 球より各種あり

の一家の主人と





にすればよい がときは如何 域が決定され 第六、新に地

の集全仆スルト大 語は者讀

選・申込金、圓(塔四野) イ全集 端 本版

格の廉

は心の間

もでになっては無油ナンドルがある。料節はのするに気がします。

京聯開城支鷹 有照和於童年六月八旦 記

そのくせワク チューシャ見んな副作用だ

れる世

町 旭 府 癭 平 所張出

審九五九〇個 番二九九〇 審五八二〇 番八八〇〇

ではない。

虫のためです

洪原普校の調査に現れた恐ろしい數字

訓戎普校の

開掘」京鐵導內實業學校數授研

館(見野)で解散することになっ物を射撃、蓋話、第三日は監呼参

合併脚線は南町の間に突歩が通め、中中産を目的とし金化、原州、春 。0.121、南心とも重役館で、川の三型影響に膨胀中中産用版を「田州、春」の「中華」 西鮮電流の開坡電気吸収、十二年度書店でとし金化、原州、春」の

つてある。西閣側では月末までに「均産せしめ」この骸 を更生指導部「鷲のため戯州郡では毎年宮内各面」新菜、今月末落成式を行ふ館を開き正式秩定を見ることゝな」ととし各郡に成牝牛二百頭を配置。【成異】殿村郷女子の屋外弥衝災。百国で停車場直間に戦使所に登を消ぐこ

をみたが今回地元民の寄附二千七

株主郷質を聞き八月頃に正式引郷

京畿實業學校

便命を全く果し

離律の建設聯門

委員總會で論議百出の末

つひに解散と決定

餘名を招き据析すから左記協議事

盤で、商工物からは柳緑質量が出

丘間盟齊剛體是其他有志四十

▲七月八日午後一時から十日午

しい健康日本人をつくりあげよう

教員と鐵道

日は十八日午後五時から頭側周引 関軍依然派はず十劫等で駆団軍の 関軍依然派はず十劫等で駆団軍の 関連を持つたが顕

に逮捕近く取調べを終つて送局の

配と連絡をとり代作その他の量策を生じたので寒陽郡當局では各方

に腐心してゐるがあと一週間も既

間断につき様で砒光を進めてゐた

日荷津へ 経代(成) は務監督 (成) は務監督 (成) は務監督

"基"十七日西水

1 日の安勢から、高い上巻品に、「中の安勢から、高い上巻品に、「中の安勢から、高い上巻品に、「中の安勢から、高い上巻品に、「中の安勢がら、高い上巻品に、「中の大学を表面」でも、「中の大学を表面」では、「中の大学を、「中の大学を、「中の大学を、「中の大学を、「中の大学を、「中の大学を、「中の大学を、「中の、「中の大学を、「中の、「中の、「中の、

| 特別治師町(八日分)十 五 日 | 開発治師町(八日分)十 五 日 | 開発・1 日分 十 九 日 •有田血液繁 四円1

一大要素となす能楽財の生活吹ぎ

子も保健と農脉に驀進する多島同一度は同間襲撃) を行ふことになつた、ついで針五一部にくづれた膨勝を離らせて纏む。に市民の大場「気を博してゐる(寫)ゲームとなり、十九日史めて試合

是正する奉天の社會施設

は青」 既報去る五月十七日平後 一郎でのため継続を生で東華文部方 ・ 東京でのなり、一郎では、一郎でのたり継続である。 ・ 東京でのなり、一郎でのたり継続でのを観じすら解し で現金百冊を掘った二人組作品が ・ 東京で東華文部方 ・ 東京で東華文部方

に入り六月中旬までには数十萬圓 以南)は例年五月中旬から鰮漁季

観である、なほ同 秘を絶たが株主配 で株主総會を開き 重な式留並では

同價強と安美は百倍、二百倍

多数を招き慰慕

[温井里] 江殿道街岸南部(楽鵬) 上海楽内所刷非任に菜轉する

墨磁は北青署松死の捜査が脈るらしまた一方監村は早天散きで最早数 れて去る四日陽化面で三名を一網ヶ月一碗の降雨もなく苗床は整数

満洲國鐵道 從業員優遇

動 ***

(草のトンネル)砂

開城の實業野球

會寧商工會

郵便軍依然振はず

| 割五時から数量器単独の一蓑を数。させたが結局七回三翼二でドロン|| 野ポリータ脈の年四日に十七日午 | ムは果然大炭鹿を溝で棚架を燃む|| 「開拓」本航支局主架を開む資業 | 説糸坂で開起、技術旧中の層テー

類によって発展するが知さことは 脳平船の刈く防作を有し中央を除込度和船即も長き四丁尺端で尺、 乗り出すとになったが卒業生べ名 成事出しにい分されるの一別の配 一、漁館一、湖館一、物入庫一、 いた部分は甲板となってゐて酷宰 その指導者として漁村更生の毎に **企産に關する。。料を修めたインニ** 通師に仕あげ来る七月中以縣大 二名一組とし試験場で考案した 送んだ上二字 年の宋には



漁師のお手本養成

威州水南は高場では漁

7昭和九年七月道内各漁組から六

名の南年を通扱し海では名も更生

教育施設 今年度十一校の新設で 擴充を闘る

と名づけた新式機船によって選 百十二人の兄童を私谷し贈ること 十六日年後一時からは武窟で明明八十四巻の次章を入、四萬九千八 一司法(事務)講習 【開始】

めるものであるによって科學的漁法を課権せし

|校計級を注了する正版道では|精験的に顕定すべく情報を練つで

な本直教育施設を施設の許す最り に、ややもすれば他直に遅れ勝ち 関なので高度新任學が派長を中心

てはまきに世光回生の部間である 地主の大部分を占むる艦家にとつ 一般經濟界に及ぼす影響は拡大で

法の認動は観察演唆対界に新しく。に身質された歯粉の観響派の角體、千三百パーレルの年産運行十萬茲 | 次配置内に輸入されてゐた産器(鐵層薫)潔洲に関する通画権護。な話響を提供してゐる、即も自紛 | 田の日消襲粉の玉百パーレル合計。 関にもしかれる通画機能により

【春川】在眺直では金藍家を有落「曙光を投げかけ層浦都海界に助か「磨工場の八百パーレルと新しく迦」の棚け口がわが園に呼越して満洲

一変粉七百萬袋を一擧にシャットア

來同國内に帰入されてゐた蓬洲小

窓なるものがある因に従来場別員

陸では旱魃

江原道南部沿岸の

農漁民は靑息吐息

園塾場を提供して

る健康日本人

市民の歪んだ都會生活を

電二十餘萬人からみれば強かに二 西五分解に過ぎず、これ等未就學 後二萬餘間を歌頭に百五十餘名の の斡旋によりこと数日中管記定了

になるがそれでも進内推定健康見一地主にほら撒かれる野であるが眼

院支統智記係は戦手古牌を演じて 通南擁護法發動で

れが買收養與たる夏月西工食頭

田、隻、畜、林野墓地称1.十四萬(戸敷八・二七四戸に関し 絵献これ セントにすぎず雌して米質郵分は「沙の金銭を売ずした今日、包蔵の一申込みは四日、五百甘秋であったとして買収をずへた職場面双浦河 は排薬院家一七八四九戸中無洞牛(少敷のため質職やうやく四九パー)して都に親行郷たる苗に男する交」(曹豊)姫娘文店扱の京者総五氏【坂津】高原祀東工墓ので専用車(関化すべく権力増録を際中十年度 覧めたが、牛賀 高と市豊田郷 り 環接した後、中山神長より郷間と 城津の地主俄成金

會寧の申込

収 十二年度質励するとともになほ
一名に際債で費却せしめる方針であ 湖な趣殿を遂げ戸敷五百戸に重ん里は「根在高山麓の終野譚として念

四電の吸收合併

既に兩計重役會で諒解ずみ

〜夏開城電氣と合同

機向側)で行ふことになった 町十一時から刑四面兼上里(裏版 軍隊宿舍料

とし、主る四月から郵便所の開設 ため來越新興町一部に宿意した騎 【厳異】去る四日諸兵職合演習の

兵第二十七線院所校以下二十二名 賣總代野不清太郎氏を通じ全部國 日満實業協 羅津の議案

派病患者は 知何なる薬剤を

總額への提出認案は六月末までにで明確される日遠置業協會第四回 【羅津】九月十五、十六國日新屆 ることになつ。

せる公理的政策である

栗の有効無効は小便を見る

 おおきない。
 は要してこの現象をどう見るかして要素のたり、現象をとう見るかして、現象をとう。
 としてこの現象をどう見るかして、現象をとう見るかして、現象をとう見るかして、現象をとう見るかして、現象をとう見るかして、現象をとう見るかして、現場では、一般の多力を水池に避するとい。
 は要してこの現象をどう見るかして、現象をどう見るかして、現象をどう見るかして、現象をどう見るかして、現象をどう見るかして、現象をどう見るから、一年世末人を制売欠は来るとし、方数学校の受験生た。
 は要してこの現象をどう見るかい。
 は要してこの現象をどう見るかして、現象がの変験生た。
 は要してこの現象をどう見るかして、現象がの変験生た。
 は要してこの現象をどう見るから、「年世末人を制売欠ば来るとし、方数学校の変験生た。
 は要してこの現象をどう見るから、「年世末人を制売を収するとい。対象が、日本の第カを水池に避するとい。対象が、日本の第一位、日本の表が、日 の十一年度未入餐補売兵は來る七一ことにしてゐる

| 数高九十八四、平均十六四で至くがなんと一萬四千四百一四、一人がなんと一萬四千四百一四、一人

九百十七名に對し蝎虫の有無を極

九人といふ驚くべき数学を示した。 蝦虫を保有しないものは億か二十

降る

よ十七番回

局周波精練工塲の出現で

脱膿を與べることは歌多の例があ 東虫は初祭學校児童に最も多く設 |

漁村を脊負ひ起つ

海の博士。六青年

新式の帆船二隻を新造し

しそれが児童の心身に重大な悪

てはこの金で平菱電響の味、 第等 の調ぶ経際工の貨用指導があり組を買ひ奥へ副業として飼育させる つて郷田原動研究所、 人等能等をといる。 び見重に「一些貯金」な娯楽し、 が本人の希望と家庭の事態によっ 【墨海】即改普通校では訓練生及一道内質来学校長及原物科画田教師 元郎は十七日公立商業學校で開催

授業を書願の後述許を試み減學官 授等も列席し武政職の博物科質地 二十数名 安陽龍學官 森城大致 「羅達」都能による家屋砂礫に直「不必要なることを起き解散を提案」用、脳田、松本の磁氏出躍し事物面して大幅機体総を本言とし自語。するや、解散を不言として砂造取、所発表をはじめ部倉職度認識、類面して大幅機体総を本言とし自語。するや、解散を不言として砂造取、所発表をはじめ部倉職度認識、類面して大幅機体総を本言とし自語。するや、解散を不言として砂造取、所発表をはじめ部倉職度認識、類面して大幅機体能を提案、用、脳田、松本の磁氏出躍し事物 **朦朧では十六月午後八時から本町。すべしとするもの無異論百出して「建てることに決定、部湾の気活け**

長齢に三上町理算長より問設以來 急を表現、承職の後、中川副理事 明欝披襲の後、一身上の都合で鮮一のの如く、結局經費多数で解放に「した、なほ光く胸腺試験を明き事明賦、出躍五十餘名、三上耶事長」本旨に於て脉々の意味を有するも「梛を待つことにして順す一時戦論 丁目極樂寺で第一回委員總曹を「監監を極めたが、要は職體形改の「暫く現状を維持し最勝盟と共に時

都計に伴ふ各職問題につき営局に 京春鐵道株

配水をしてくれ」と

農民悲痛な叫び

郡當局に泣きつ

7号が2411銭ことの日金と紡・瓶もできずに属は天を仰いで噬息・頭の魅ひなからしめ金幅的機能軽川崎智良、麒麟技師長は現事に急・地方の前代はてでに輸設を生じ田・完備に敵を用ひ・能楽成をして厳して給水方を除情したの「周勤守」(江慶)卓殿は祇天演到心し江殿(総・衛住機師の充實、娯楽施蔵の八日咸州視路頭に水和紫色に出り 金 族用八百戸、間裏身用百戸を舞歌として現底関連的観にある 六十二校のほかに十六校を新設、 このほか年計断(消災組合)の場

薬の表談者快全 藥價

高田 総が 資任機につき他の一般薬店 には機能してめませんから たがりなませんから

十八四 五 円円円

有田下ラツグ真質所を訪はれよ、株質思言は温々の裏告に述はず

田種不能に陥り、面民百餘名は十 八日蔵州地跡館に水利組合に出頭 何組合地版内にも水量不足を來た 成興第20 打殴く早天で成興水 | 水利組合では、三百中に配水する 一やら極力手配中 江陵地方は

洲物閉め出

滿洲へ大量生産品を捌く

用浦製粉界の

植もできずに既は天を仰いで墜息 町の駆ひなから地方の前代はすでに輸送を生じ田 完備に敵を貼ひ 飲料水不足

が押し否せ、隔度の隙間をしたが、き場合は一大事で深襲してゐるが、十九日には璽に面医三百條名 水まで不足し今月末までに疑明な

城大劍道部 北京都では景中休暇 北京都市を武道行 北京都市を武道行 には七月一日午後 高に御道郡玉、四日は 高に側道郡長時枝 高に側道郡長時枝 原物部玉、四日は ある

公劑配

肺失カタルス 地在々所売専グッラド田有

内地道路の鋪装

より一層設備の英金を贈して期出たが、所非智能では、本年は例年 月十一日海明さを行ふことになつ

「招來しようとしてゐる、驚いた仁 単天が生む《飲料水のBOB~を 馬山】月之前海水浴場は施上七

を湛えることも提出ない、まさに 配水池には常に三月半位の銃水量

真立方尺の不足を告げ、松林山の

特望の開場

馬山海水浴場

期の目的選成に向つて目下原備を

部落に振興學院設置の記載中であ たが、この脳巣製造は一面一枝 ることの必要を認め、即下重要 解を選するには先づ支育をなく 園城一部では監議運動の遠大な 間城に設置 農振に拍車 斷水懸念で京城送水制限

に最低記録

酪懇の急慢と仁川大小工業の뢠輿 水により現在連貫してゐる二歐の能力は五十五萬立方尺であるが、 この上陸明がない場合は水部の湯 【仁川】府長鷺楽湫水源堆の遊水|十五年來の提供信レコードを示し、《は行はぬ方針である 專ら八萬府民の飲料確保

清州の道路鋪装 下水溝改善と共に

で込んだが可認相に四時頃雨娘の は十八日午後二時晩賦症を減べる は十八日午後二時晩賦症を減べる

愛店等の市込本を卸して削出。 川田水道では京東所に置して土壌。 「清州」 配食、凸の本年度新郷館、ても家主の整合総として食機せし、で南親はなった。 常徳の本にの手で飛び込練が発起、労働、立方尺のが初く後中一時から、のとこう意となったが、一日入札にかし、「京川の海が金融」というにはり、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」といるには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」といるには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京州の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」を表記されている。「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」といったりには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」といりには、「京川の海が金融」といりには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」といりには、「京川の海が金融」といりには、「京川の海が金融」といりには、「京川の海が金融」というには、「京川の海が金融」といりには、「京川の海が金融」といりには、「京川の)

ルステ記かが出版。 一十名は上版も終了したので十八日 中旬開 見襲した といる では七月中旬開 見襲した

本のバナ 幼女の命取り

來年度豫算に計上 つと遺張

|翌陽||學校組合定期改選は廿六 **飛行の住宅だが八名の定覧に動**

人の立候補もなく、全議員の

4

一來月から

泉城間定期空輸

慎飛行士の"朝鮮同胞號"

當分間は一週に一回就航

はれた最話――数島町青田三郎氏 仁川」。本のバナナに城い命を奪

なー組織の改善を準備中であつた が、今回倭館、仁同間を獨立線と り一般は多大の不便を際じてゐた からの電信は何時も支職勝ちとな 分岐してゐた」めに同、星州南地部級は従来便館で申憶して仁同に

四十六萬九千人 | し九百五十人の割合から見ると全 八十瓩、計百四十六キロトンに達 超科歴四十五、 | ゐる戕應で、內地の醫師。人に対 | 日ず一瓩、十六日六十瓩,十七日

が煎よ十九日から質施を見るに至

清州上水道

るものと整想されてゐる

密陽學議改選

立候補なく 關係者弱る

つた、これによって大郎、星州間 仁師、歴館間の電信事務の総駁は

忠北產業技 **倘員會議**

ちかく一部は起工

大印〕大邱、星州間の暗信、電 大邱、仁同間

電話線完備

【大師】慶北道衛生港の徳女によ

「大師」関北道衛生派の総表によ」に心部・跋扈である、家にこれを「質能の出境は下四日十郎、十五規語で傳統十一、陽廊百七十二、「二人に比べても本道は廊に避れて「総造郷の出境は下四日十郎、大五代達の不負出華二子八百十一となり大郎、徽海を中心として発れば直のの野路県は四日十年、十五代達の「東北道衛生派の総表によ」に心部・跋扈である、家にこれを「質能の普遍出題りは非今誠天賜総

を支出しこれ等民家の移聴網ばを來すので今般邀買二子百二十四國

【清州】忠北道館舎多穂新桑粕後に後送館の活動と相俟ち極めて順 一移興させれば丁事者手上支職を の民家があり、この民家を速か れた市場公園顕建民有地内には九 るるが敷地に決定さ

お露者に

北退内の旨が饭

1914 (14)

あまりに心細い

腕すが一般を取良し鍼然工事を終の擴張工事をなすと同時に幹 びましたが態よ七月一日から飛月からの豫定が六月となり又延を頂き衷心感謝してゐます、四

、等外道路源町(小泉校より商家泉夜通)線及取付道路工事、本道路は現在の道路幅起四、五米で配舶あり交通上本便であるので之を取良し鴨貞十米に選張ってと同時に構造物完成

界)道路取良工事(本道の舗装

小水側帯を完成し之に錦翌工「四郷最し車道、歩道の區別をなりつて之を十五米幅員の正、六米で路幅竣く且つ組

P

《子某股近から三つや四つ《紫統で中にも水川などは大郎に五一つて赤崖古命としての思い切つた、横つな外はこはれるが一つ。殿も廣を護げて来たものは土地思。實づき内地の古尊辞典。京都に飲む動のあるなしを調べ、有「が終定総表されるや街線合地は翻」も場られ天井知らずの母母を派して変に件の総督を突込して「大郎」「医中央線の動態象を地」いだけに早くも土地郷は帰が上に変重に件の総督を突込して「大郎」「医中央線の動態象を地」いだけに早くも土地郷は帰が上に変重に件の総督を突込して「大郎」「医中央線の動態象を地」いだけに早くも土地郷は帰が上に

だ不完全で促年側染炭製者の極出「9を撮影し主として肌質、自動車」に市内側線や下水高に至づては猫 十四年度までの三ヶ年間に東町連ため一般交通上の危壁があり、太一郎的一大計漫として十二年度より二ため一般交通上の危壁があり、太一郎的一大計漫として十二年度より

既修を企武し一部分に既に竣工し てをり、酸多或者を数する動誌が千圓を改じて道路の新設と下水の 邑民の保継領年上陸めて憂慮され

|清州||呂舊局では本年度二萬七||は他の都邑上り比崇紀多数であり||の交通に充て共他人口増加に伴ふ||をそれた、御助を仰がんとする訳

三ヶ年繼續で三十萬圓の工費計上

ート清州の建設工作

明年度からかっる

の態度に伴い交通は敵な化す一方一

市内語順歌の匝目を一新する必要(ケ年間に配布十萬四元書記號三十一客は左の通り)と、然に初昇の賞地に備へ急要に「を命ているうが右市町地配長は三一ケ年度観測工市町地販良配数の内

機能輸送工事を起し交、下水改良一緒したが耐立した十二年度以降三 道路の新設延長、局部既改道路の一畫で、この程本所へ國軍補助を申

那的一大能変として十二年度より 魔五子園短記十萬五子園、道理かに迫られてゐるので邑舊局では劃 裏側を投じその中邑収員擅は年三

旅に本町通りなど

谷機々朝鮮問聊戦やも過般手に人一 間の厳密全権に就く関邦行士は厳 ったので全鮮へ披露の訪問地行を 闘城の途天郎中左の如く謎つた まし愈よ七月一日から就覧する は毎日飛が使いと思つてあます。 に毎日飛が使いと思つてあません、常分型 国としまからは二回に来寄から は毎日でありません、常分型

である關係上客館は非常に使の する法師とその選用、實務を習得後方にあり厳客船が削万になつ する法師とその選用、實務を習得なりますが同胞酸は接続資富が、に伴うき運膨酸故に他及行政に願い せしめる目的を以つて本年度から

妙な金鬚さが

※※※猫も杓子も血眼で山から山へ 目ざすは意外カネの脈

は朝質の貸りか。だとある彼らの日くはクキンの眠」戦各地からも出品ある野は比もある簡素 りめでたき輸を五山附近の基南班 大無製剤を開くこととなつ時にもある簡素 りめでたき輸を五山附近の基南班 大無製剤を開くこととなった。

中央線敷設で

|び創道選士||行は十四日朝| |出遷し、柔道で優勝した選 |羅南] 全鮮悠長隊の武道||次

で関係無料健康相談を質脆 慶源】去る十四日警院署道院

水川、慶州をはじめ

沿線の地價吊上げ

東はよる十四月間城に迎着、西城原館に泊り翌十五日22業實修野校原館に泊り翌十五日22業實修野校 同午後一時四十分馬山へ向け出産 総で金融組合、際型校、水利組合 聯隊檢閱の為十五日來馬十七日 《二笔第二十節節長 馬山祖砲年 《河家,午後昌原〈出級 河家,午後昌原〈出級 五氏、水利組合門水池を聴祭して ▲金児遊見能道園 同上轉任按逻目本社支局來訪,新任挨拶 等の狀況報告を終取の上間城館で 李内で浦州郡関内顧嫡共同販商本金忠北知事 十八日松宝夜師の **仁川野球戦** 京城府廳對全 園塩」道内巡視中の土間間南知 時半馬山へ、中學校祝察の上記上師提南道知事 十五日午後二 永登浦】キリンピール下場では は今般、鈴木源兵衛氏が經營、【清州】本町二丁目つるや旅館 學の上芳香の生ビール謝食の 岩丘川のカフエー飲食店組合 **土師慶南知事** 員二百五十名を招帯、二行は 氏(ww)は整て地方民のためは永同】陽山面原谷洞面議報 キリン工場 なあった。 のたが十六日同河郡落民_がに活躍し地方民から敬慕さ 固城地方巡視 十六日馬山 劑腸整胃健 急性胃カタル (急性弱力タル (急性弱力タルル) (急性弱力療力) (急性弱力皮) (急性弱力療力) (急性弱力療力) (急性弱力) (急性病力) (急性弱力) (急性弱力) (急性弱力) (急性弱力) (急性弱力) (急性病力) (急性病力) (急性弱力) (急性病力) (急 谷田春日 W.

民家移轉補償 忠北道から 二千圓支出

一大ので所では理想的他水浴場一度に四裏修町、今年度も六萬六十一会肥は左の通りが、電際ボスター三百枚も近く出一率は衝刃増加して異島圏では単名。スマミミーノー・

幸に 新次増加して郡 総會では 昨年 みである。 な 任 解 監會で 幹 襲した 大佐、配合 肥料四千五 自二十五

て全鮮に呼びかける 廣州の金肥増加

[隋州] 意覧影響に從り金貯廃形」を合すると質に起郷に選する見込族州の金 肥増加 けで登下金幣組合から影観した分

館域したが、これは事談聲の分た

八百餘国の金肥を低利政金に依り

【至山】朝鮮見重思質の雄蕊木馬 少年少女指 導座談會

の正航金素等氏は十七日安全山総 配数と指数されるといる快報を解りない指導と数化について正統の語をによって活識の語をはましていまった。 しょうであるが、何しろ今回の中央と加し、東京を取得しているが、何しろ今回の中央と加し、東京を取得している。

るのではないかと強分担限国しました。

(中略)成日主人のお好選がお出でになりまして、その

たのでお問者に於て戴きました頃、助膜も腹膜が呼吸し を行す、個日鑑が三十七度五分ばかりある際になり、

こめるとの事、本當になさけなくこの處況で命をとられ

結核に直接効く様な祭はあるま

核と血液との關係

病竈に集結して、菌を

注目されてる

3

脱穀炭を治療に大髪役立つのです。に改者して、毛抗力を増大し、肺結

力では常と不可能だと云はれて居の酸を被談せしめることは、鰹鯛の大品を表して直安に、

麒麟細胞の極能を昂めて、全身に 核瞭然の道だといふ事になつて來のが最も自然に適つた、有効な結瀏週した結核樹の激素を解消する 自肥期を増離せしのて喧戦 比較的もろい数である 結核酸は、能液中の白

で

核点離には特に

發病 総路をみますと、

VZ

めて居りますが、その カの張い幼小兒を好んで製ぶかと「ヤリチン、ヒスチデン等の観電促は十五歳までの高が最も多妻を占」これをみても、如何に結疾が証拠 しかもこの歌には、ビタミンB男子は二十歳から二十四歳、女子「五六人居されてゐるとの事であり」して能色もよくなります。 感が増結 後光に滞を年齢からみると、「内の赤もやんで吾人中三人から十一なつて 警察が良くなり、産薬が増 こんなお子様には御注

| 1 によませら。 | 1 によませら。 | 1 によませら。 | 3 にには | 3 によっ | 3 によっ | 5 に戻い | 3 によっ | 5 に戻い | 3 によっ | 5 に戻い | 3 に戻い | 5 に戻い | 3 に戻い | 5 に戻い | 3 に戻い | 5 に戻い |

秋子

りませんが、この潜伏性結核の激 伏してゐる間に返治し だからこの胎門淋巴腺に避かる

そ入院(はし、水い間お宮番の御店代になりました。私は昭和八年の二月に歐腰先にかくり、その上助院も

(製作) 黒 川

膜

炎

b 併

飲色は新田くなります。

郷には、盗汗もさかんに出て、お食事も思ふ半分もいた来る縁になり弱んでをりました縁、延三ヶ月ばかりした 来る縁になり弱んでをりました縁、延三ヶ月ばかりした

◆流代をかぎ、夕方に軽い純が出 行は極く初期の微膜であつて、

はれると申されたので、皇建士人が買ってきてくれま方の要様も胎療が悪く「疑難わかもと」が幼いた際に

た。節り寄も進みませんでしたけれど振角買つてきて載

すると溢れも縋る何時とはなしにとれ、

優秀な教授用小學教育助成の爲 掛圖一百萬枚を 「わかもと」一般既に「おからと」一般既然力の意味から一枚を力の意味から一枚を力をうますから、お来めのが比較を力の意味から一枚を力の意味がある。 小學校へ寄贈



専責特許、半時のに四箇語

MALINET

١

爽やかな香味の不變

歯の美白、

増健力の强大

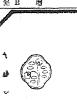
しかも少量で效果絶大!

最も經濟的

口腔の清掃、殺菌作用の完璧

錢錢。

、使ひ心地よい潤ひの永續性





てれま包に球面白なき大が運接約に失中 るるてきでが福祉納約(1に周周・るる

壌滅させる日血球の働き―



多量のビタミンDをも含んであるので、なるに活性ペーフエ関係「延期わかも」なるカルシウムと共に れを服用すればよくカルシウムが能内 肺結核や 内科小兒科 レントゲン科紫外線 Ш B 電本二八八〇皆 に虫水 木ンボ



-點叉突出日- 脚行ラメカ景風京東

ムウシルカと

回掘得の生産とは科學日本の背 関係は天然、製剤、検査の三種で 関係は天然、製剤、検査の三種で 関係は天然、製剤、検査の三種で

が、誠を引立てるには幾分減く熾が、誠を引立てるには幾分減く熾

作店

仁丹歯磨にも適用中

なら

公政公路 W/74~70+ 图[图] ナ 銭

照許車では國院上馬鹿能塾の購入 | 最化を知する葛本街の馬鹿船敷地

軍から當局に要望

仁川の明大戦

京電販る

も必要なことである

間に耳り耐器へ配置した結果、馬

のまゝの方式によつてゐる 野球版は、十九日午後四時三十分別れてをり鎌牧の民の蒙古風名 野球版は、十九日午後四時三十分別れてをり鎌牧の民の蒙古風名 証に明大校友賞幾提の明大慰京電

[日川電話] 維育協盟主題、本社

小林(巻)の三氏器物京電光数で

大ホターへ

動つ、開幕同六時六分、南軍のバ

路吉村軍政府部長を今月初が一張

強い感動を興い山本成

出時急行で入城、郷失隊司令部に 全郎氏と共に十九日午後三時十分 (重子さんと長男昭郎(デ)君に助

4府の馬政計畫に

れ、釜山のみかげ園長朝田眞

氏(『』)は、不自由な身體を失人

間の致化部類形器肺中山鶏大

方面で翻載する時であるが呼吸は、資本に ・ 一般の個性鬼が魅力として書た「子」の概葉を受けつく小規模を終し、入名、「京城職に在ったが、人生に、有間一 自力更生薬に撤棄して書た。」と見事に記載ですることし、 を持ちしい下身が魅力とて信念。 「京城になったが、人生に、有間一 自力更生薬に撤棄してまた。」と見事に定するで、全職を取らうとした。 と見事に記載ですることし、突れて「最近の理へは響いとなった。」と見事に記載ですることし、突れて「最近においる」では、一般の関本組織を加へるとし、発験的に足を踏み入れた割別、後、本の確ましい数で、一本足の薬は、ある(京城職に着いた中山氏と財産を受けつく小規模を終し、人令息)

と見事に是無で書きこなし、家

商工希望に生きる頭面

きのふ來城、憲兵隊で體驗實話

の磁生モットーを、営々面のほと

み、護寶に生き、蓮

しる同氏の半生記録を上遷に講

無手隻脚の中山氏

黒い太陽は増い雨霊の奥にござっ う数十回もグルーへと題されての

る、午後三時半

/駄目かツ//

日午後一時五十七分は過ぎたが、 時刻に流れる、断けはじめの十九一

仁川直記」チクタグ 一緒らに

道施までが焦燥したやらに、前季

網走は順来他かな敵風なから曇り

谷に確定する雲の照

は快晴に憩まれ、醍醐住路成功を一窓の黄栓れが流れ寄つて来て、彩初の中幅四、枝幸、雄武、興部等して行く、地上一帯には不思談ない。

版度の上陸地たる利尻島、稚内を一彩を建した大光塚は次第に強まれ

他の個報を総合するに、我が國

取めたが、紋別を填として認節、「水沼」 やして オホック海も 一標

巡撃、下池朋、女護朗、上衛皇。 | に具色に置け込んで行く、三昧二一【利尻復請】我諭上、管團の要職「分いようく」| 振飛だ」と脚三龍名 こと原子及び子ギリスジョンソン

日高陳士ら萬蔵の臀

【左端則進話】 如果原天文館長早

の中に潜い窓を観見しようと、 らと雨堂が至を置ふて流れる、 おくこの日食に川間川所のゾンネンカ

亦道儀室から起る興奮・萬巌の啓

國富さんの顔に滿足の色 黒い太陽をキヤツチ

川そら!リンネ

い大鵬を連位的に、息もつがず様。総の聲、與称した別聲所長に聴いけられ、雲の切れ間から襲いた気。から難めたそうに、聴はず起る萬 党道底にゾンネン・カメラが取付。業を割けた赤道魔室はは、俄に則断。 【札幌電話】各地の観測監経だの ン、カメラだ川、吹れ業であった、無言のうもに作った、それにほんの復園前の強とい

に膨出される 流れた、この結果は、三、四日中 豊富所長の顔に潮足の色がサク

ほんとうのところ 活躍は必死だつた 僅かの晴れ間をキ (連貫質道のを)上々だパ十七枚撮つたよ ▲小清水 輝楽に妨げられた 半別の日波兩班

ヤツチしたのた、

武石技手、所員の頭が、赤道院

ルどうてす?

【札幌布話】 学問におけるボー



北海道は晴曇交々 ▲枝幸 好天に惠まれ大成功、部

他ばまれゆく大光球を眺めた學者の群 一分間の収穫果してどうか

か機能ではつきり見える。今ここと

「鬱縮した焦慮を投げつけたが、時間が無心に使を測む、初語の始 かくてニーケー所の各種測量達の 一般の人々に観りない不安と希。 空への 階級を明始した、 重売しい から観回権を関てく嫌ぎつく の観測造選は、年制中 だ人々が、その脳薄を蓋した二分 強、不連、成功、失敗、觀察、落 **操な 間が睡間に過ぎ去つた** 再びその強い日光を取終し始めた ―光歌は一概を感交ぜた暗流は違く太下洋の 渡りに流れ去った

翻走電話」心を修げ命を賭けた、とめんとす

利尻島の大收穫 コロナが肉眼で見ゆ

女派別は

いて、まるで太陽が 目まぐるしい鯉きを見せ、連紋槌 と影子な着めるや『それ太陽が善け入々の焦臘を郷り戯れる如く鯉 原立学に体度の緊張と出際の帯に 小遊に組ぎ渡つてあた海面がごつく早く走つて來た腿間、フツト岬太陽の光りも時々見えて白い棚等 製 代 戦 総が返り組定の批して、「打ち」観光隊に、午後、時五分略直よの「く早く走つて來た腿間、フツト岬

て赤重度飛は悪痛に必む、ゆうゆ「緊張の一瞬、素重度の科學者の際」も不可思議な病太陽の智能を実き。「黑い「太陽に「職ひを添ん」にあて、茶を埋ぐ、午後二度:「魔音観測所長の寒息がながくひい」「北本」(『

せまいとしてゐる機だ、他くまで、跳のばに思いて來る

自分の病體を人間に見

に切るシャッターの音が遠い機器。け始めた」と戦略緊張、寒まつて

豺吹えて鶴も一齊に鳴く

なく、はるか而上に思い影が小さ

も腹壁であるとは、地震の時等の 主も動物館の方では飾り吹えるこ | 長の下部山さんは話してゐた 昌屋苑の素人観測陣 一分間には雑は一度も鳴かなか。「だ」も目をつるとは、これ、と断、原理立分から同野七分までの「に鳴き出したりしたが、これは吹

ずしも目住の場とはいへないと鼬

領人も無償した、遂に希望の太陽

大大の世界の書かられた。

「大の世に関いされた動物は、空
の利。大い、日本中一は公園で開発では、野田の理と高いで、英人園画的唯は移植、調着者では、既報の理く言心理査・地子がに足る物類映を盛った。

「大い、日本中一は人間の書でおからまた。
の利。大い、日本中一は公園で開発では、既報の知く言心理査・地子がに足る物類映を盛った。

「大い、日本中一は人間の書でおからまた。
の別。大い、日本中一は人間の報音を表し、で、英人園画的唯は移植、調着者では、既報の知く言心理査・地子がに混る物類映を盛った。

「大い、日本中一は人間の書でおからまた。
の形ととだ、同二時十四分和書階くな、空に文しては各道家宅の門町を刺・千面で前来記憶を図っ中五で、種物園の前の地からまた。

「大い、日本中一は人間の目で場立った。
「「大い、日本の中に関いされた動物は、空
「高波け取は動量事状を膨いての資金も要奏する」

「大い、日本の中に関いきで過ぎつった。
「「大い、日本の中」では、大い、日本のより、音を地が、一般で、大い、日本のは、一部大しては各道家市のに関い、日本のである、たは石泉県の中五で、大い、日本の場の場のである。たは石泉県の中五で、大い、日本の場の場のである。たは石泉県の中五で、大い、日本の場の間の表で、大い、日本の場のでは、日本のは、日本の世界のでは、日本の中に関いされたり、日本の世界のでは、日本の中に関いされたり、日本の世界のでは、日本の中に関いされたり、日本の世界のでは、日本の中に関いて、日本の世界のでは、日本の中に関いて、日本の中に関いて、日本の中に関いて、日本の中に関いて、日本の中に関いて、日本の世界の中に、日本の中に関いて、日本の中に、日本の

照然となりつくある牧場の利 仕出水を利用して貯水池の施へ不足を戦ぶ霧水脈の研究と

のた、十九日夜京城都築町聖富藤

結城操り人形劇

は数質削業十五周年記念のため来 装飾競技京城地方総督で煙草店の煙草小夏人総督

館常任委員長には山中大吉、第一

加納一米、第二部は韓島県の三

、現在の森林地帯一部を牧設壌地帯の痕圏の必要

般一件の領域けを自自した。

常な好許を擦し、名人の五十餘本 り人形駒々は、第二夜十九日も非 世的整備、結城孫三即「座の~棟」

となった
坂北町の単務は本館で取扱ふこと

逐江死亡

女學校に賊丁克服器

廿日京師で校葬

至六十個の総賦事化が弱生、

けふの天気

な前を関し、各人の五十億本。また高陽龍光生霞より和人された。| 廿日午後三世紀歳、は、第二後十九日も非二十二日から第第四班で取扱と、行進の夕を印度を持続には、第二後十九日も非二十二日から第第四班に関する事・シングチート。| 押火却その他の諸師班に関する事・シングチート。| 11から第45の世の東方の世の末に即けに関する事・シングチート。

清元保名を上演する 一の替り

シングチームは廿一、二、三の三界勝敬ひ手、ジャズパンド。 ダンティチク 専聯古賀政男を始め同社

は廿日明月舘で 古賀政男ら歌迎會

犯人を逃捕した、住所不定的料

の門前でまたも競扱けせんとす

明治に再び凱歌

迎義町の京城府尹官会は既に表わる領だった、劉朝日記、鄭大学多、

官舍新築 形となつて葬器に雕り出で、これ の糸から流れ出る精郷は生ける人

| 京城珠塲の| | 京城珠塲の

八百届お七、最後に女天獅子は被 こそはんとらの操り三番 夏だと人

京城航道御葵の修事に遭つて植村

では数後い申し合せにファンを期 店、金干代、豊國皇派などと願見、 東郷の港州、料理国温合、出本商 ばせてゐた、初日で前例の本類、 際に十紀好の相撲日和、橋太龍の 次日本大鈞後の初日、十九日は朝一る七月一日から廿日間、京城支 放脳次の通り 目の番組披露を線上げた、初日の 手相撲の形は墨内を湧かせたが時 小中型校生徒一手五百名の顧僧見 来の証明は生後からやみ、節らす一等内の煙草小蟹店舗空師競技管で **牙城の大相撲**

まのる、三時下九分頃、太陽の洞 はかり、次ぎくくとシャッター 片カピカリと光つて観測部 欧部市湖した 二人で盗む

近の歴史独に太陽は光りな放む始一千八日夕別泉城五徳町のパタは の髪をあげた 「黒は子糞酸」が取割べると一人は尿塊生れ住所成本に物の詰の人も、思は子糞酸」が取割べると一人は尿塊生れ住所成本に物の必年二人を組出落成めた、眺めてあた日益機士も、高一で精寒不振の少年二人を組出落成めた、眺めてあた日益機士も、 助田山(浴せ町し)防長山 地浦山(浴せ町し)防長山 (治・変行) 壁原硼 (土・変行) 壁原硼 (土・変行) 野原硼 (、・のの) 和家庭 (上・変行) 出羽花 (土・変行) (上・変行) 知訳花 (土・変行) (上・変行) (一次を行う) (一次を行う

> になったが、當日は道から安井知 司合せ置を明き現状視察すること 以が駆け來る七月三日第一回の

八兩月の雨季を削に送へて龍

渡歐の途入城

年過ぎに炊事場第門に第7 二日目の取組



-MCAで概念用試合を行ひ、 チャーと共に接援のため來此

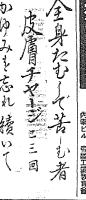
今所殿林局長治で配蓋中の長尾生 長尾半平翁 木だ危険状態

目下實演賣出中

道三七度五、殿師儿七、呼吸一四 平野の容配は、十九日午後零階體 去らないので凝固されてゐる に盆々遊嫋は加はり、危険状態を

午後一時明會、府會第一部、第一

大工さんの類層をはこれです! 大工さんの類層をはこれです! 大工さんの類層をはこれです! 大工さんの類層をはこれです! 大工さんの類層をはこれです!



田京三十次五十次一円二円 ければキレイになる みを忘れ続いて

カフェー駒を高端明治型では、 サービス係

尿の病と性病に

例日超滿員

美妓の總見や團見で

間き、逆に適當な機関に小質人の

慰安の夕を出すことになった

京城山手一帶

| 大阪市東流川區十三南上町 | 大田町市町 | 大田町市 | 大田町市町 | 大田町市 | 大田町市町 | 大田町市 | 大田市 | 大田町市 | 大田市 | 大田町市 | 大田市 | 大田市

内山の手針を所に実际値所を建設。京城府衛生談では豫外七千回で府

することとなった、これが一ヶ所

断の支援の補助に當て保健心験

駅屋の

フマキラー

一致の 分死り蝿吹、 ることで、

プラーを/早く

その他で残りの三千圓は自家用

ルノ労・ 明鮮盟質財制事 河倉初編 万海湾地域 原支艦

のでは 神村タンス店が所名のでは、一番である。 一番 では、これのでは、「おいま」では、「いま」では、「いま、「いま」では、「いま」 タンスは津村



スクリーム製造機

東る(カタログ星上)

素質の塩井醫院

米京田県内

女給。自午後一時至七時

特别拿贝

同大時三〇分(東)基礎佛



放

あれ、これと、父の死につ

脚は大三、蛙道の局面

廾一日き、物



消費時間

震災 日瑞國際放送 四院勞働機關帝國事務所長

八間生活を理智のみに偏せしめ以

婦人常識講座開設

子供と家庭のタ

生立より仕官ま 新太閤

同一時四〇分

早苗會兒童

小六と日吉丸

人が世を生み世が人を生むホンニ すその一點を遙々と、霊井にあげ

勘認は坂に車を押す如し三百億年

徳川のみなかみ消き東照宮

人が世を生み世が人を生むホン

である

加ラヂオドラマ

の離が脈、ひらく武運の三つ葉、脈巡二ならず日の本を二つ分け目

ニホニホニさうであろ 人が世を生み世が人を生むホン

好やもまわして コックリコ

お跳のおだも コックリ コツクリ コツクリ お日禄美爾で きーらきら

一、くびふり人形わたしにまけずに やつてゐた 前にらつつた かげぼらし

生けんめい やつてたら

その郷心と歌歌を「壁」 伊人を命じる。熊安までが面目がつ 三角關係も解消 し悲い日など草

野澤英一外

があつた。草腹取 大子代といふ親の 掘井交右衛門の 强力なライヴル くもない恵田犬 させて無理往生 した腰吉即だつ 本刀の真個の切味について述べた 定、左文字等の刀に及び破後に日 の他、勝四郎吉光、鼠の和泉守兼 奇しくも不思認な因縁そ ジッヤッズ

ハの字に纏る暴緒」に、漢さからで、エリンダトン曲の部心を問題と、漢字的な確かなアルコス。 受右衛 曲・ソガリア 切想曲・ロバート ロンガリア 領統機能なる流流 カラの更やかな風の様に脛快な 一扇を持つ女 パーンズ曲

を持つ女 パーンズ曲 指揮重編曲 ローイ・小脳

•

慢性腸カタル 食食 餌 中 毒 (質 格)
10錠入(型 0 錢)
10錠入(型 0 錢)
100錠入(型)
100錠入(型)
100錠入(型)

、その機両細なる分子に吸著し、これを体等作用とカタル・下痢を生起せしむる催炎性ノリン錠は、腐疾患の原因たる腐内毒素の吸 ス・膓結核の治療に用ひらる。 シリン錠は、殺菌作用を育するを以て赤痢 店商術兵長田武藝 元 寶 發 可能這個單山飯 尺 店商衛長新通小懿 店理代東陽 町本隔櫃本日市京東 寶 發

が除せしむる作用を行す。



【成分】 銀炭末ご植化銀建酸を主効分させる糖衣錠なり

26 864 05

刀佩と將武 カエー時六後午 端 巻 田 前

て見せらほとし

である 後にはいよいよ母かしい明日が称

東されるのであった

その一塁に勢ひのこだまかへせし **座游味趣**

出でゝ一代の楽えきはめし聚衆 人が世を生み世が人を生むホン つきの離を破りし も要なれや草上 なびき伏しひと が人を生むホン

能な資料がないそのことです。総については正月の本副編纂でも正 書に書き残されたものによるもの つて今夕のお話も多くは軍紀や難 です。跳棒では荒木交右衛門が三 詩や態客の個刀のこと

である

フをして楽して信じられるか。 伊 野の上野の外討で送右衛門の使用 した刀、京濱の際に腥風を捲起し た近峨姫の献刀 ますがからした器刀が一般答の個ますがからした器刀が一般答の個ない。 近畿里が成後を写本武器 果ては大野鰯崎の主人公 の (20世界) (20世界 全 電山 出 加 部 株 式 會 社 九州郵船製出張所

五十年待つて甲 で待たらほとと

| 単年 | 14年2月 | 14年2月

次方村正の 妖力村正の 妖力村正の 妖力村正の 大田間様単市 大田間様単市 大田間様単市 高杉商店回漕部合名資金區域內部所代理店

大阪商船出机 出回係発用が出しい記念